

欧州から日本へのMOX燃料輸送終了について

平成21年6月2日
中部電力株式会社
四国電力株式会社
九州電力株式会社

電気事業者は、平成22年度までにプルサーマルを実施することを目指して取り組んでいるところであり、プルサーマル実施の当初は海外で所有しているプルトニウムを原料として海外で加工したMOX燃料を利用することとしております。

このたび、欧州から日本へのMOX燃料輸送が無事に終了したことから、輸送の概要につきまして、以下のとおりご報告いたします。

記

1. 輸送の概要

仏国からの出発日：平成21年3月5日（グリニッジ標準時）

積出港：仏国シェルブール港

輸送船名：パシフィック・ヘロン号

輸送数量：TN12B(M)Ⅱ型 3基（BWR燃料28体）【中部電力】

TN12P(M)型 3基（PWR燃料21体）【四国電力】

TN12P(M)型 2基（PWR燃料16体）【九州電力】

概略輸送ルート：喜望峰/南西太平洋ルート

搬入日：平成21年5月18日（中部電力 浜岡原子力発電所）

平成21年5月27日（四国電力 伊方発電所）

平成21年5月23日（九州電力 玄海原子力発電所）

2. 今後の予定

今後、MOX燃料の受入検査を実施し、定期検査時にMOX燃料を装荷して、プルサーマルを実施していきます。

【MOX燃料の原子炉への装荷予定時期】

中部電力 浜岡原子力発電所4号機：平成22年度の定期検査にて装荷予定

四国電力 伊方発電所3号機：平成22年1月からの定期検査にて装荷予定

九州電力 玄海原子力発電所3号機：平成21年8月からの定期検査にて装荷予定

以上